



さんさん通信

12・1月号

VOL. 49

2016. 12. 1

～こんにちは、“子育てひろばさんさんさん”です～

子育てひろばさんさんさん

ひろばってなあに？

おいでよ！
さんさんひろば

さんさんひろば

毎週火曜日(祝日除く)

午前10:30～午後3:30まで

「ひろば」は気軽に立ち寄り、誰かに会える
フリースペースです。

誰でもいつでも参加できます。

子育て中の親子のための ひろば です。

誰もがゆっくり育ちあう場所です。



さんさんひろばは十畳ほどのスペースでこぢんまりとしています。初めて来られた方はちょっと驚かれるかもしれません。商ビル7F という見晴らしの良さと、7F フロア利用の方からの「かわいい」「バイバイ」などの優しい声かけや温かなまなざしとご理解をいただきながら、ほぼ毎週火曜日に開設しています。

転勤などの理由により、慣れない佐賀で初めての子育てをするお母さんの利用が多く、だからこそお互いを認め合い支えあう姿にスタッフが学ばせてもらっています。ここ半年の間に隣県へ転居されたご家族が二組ありました。新居をリサーチする際に、以前住んでいたからと転居予定の街の状況を参考までにと教えてくれるお母さんがおられ、買い物・子育て支援センター・環境などについて生の声を伝えておられました。転勤転居の大変さを知っているからこそそのアドバイスもあります。ありがたいものです。転居されて数か月、ひろばのお母さんを通じて時折元気な様子を知ることができ嬉しく思っています。

わが子のみならず、自然にひろばの子どもたちと関わっているお母さんたち、本を読む、おもちゃで遊ぶ、他のこどもを抱っこしながら離乳食、保育園、七五三やもちふみなど話題はいろいろ。その知恵はたいしたもの。スタッフより佐賀情報に詳しく驚きです。

「双子だってまかせとき。」とばかりのお母さんたちの見守り感がひろばに楽しい空間をもたらしてくれます。

寒い季節もさんさんひろばは温かな日差しとまなざしでいっぱい。いつでも自由に立ち寄れますよ。一緒にゆったりしませんか？





これからのさんさんひろば



12月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6 さんさんひろば	7	8	9	10	11
12	13 さんさんひろば	14	15	16	17	18
19	20 さんさんひろば 講座:絵本のひろば	21	22	23 天皇誕生日	24	25 クリスマス
26	27 冬休み	28	29	30	31 大晦日	

12月の子育て講座は・・・ 絵本のひろば 20日(火)11時～



冬のおはなし会です。寒い季節に心温まる素敵な絵本や、クリスマス絵本の紹介をします。どうぞお楽しみに♡

子どものころ、サンタさんをお願いしていたもの・・・



編み機

アイスクリームメーカー

おもちゃの掃除機

20数年前...

バービー形

お下がりじゃない自転車

ゲーム

物心ついたとき、サンタさんはもういなかったけど・・・

Mama'S Xmas

ママたちに子どものころのクリスマスを思い出してもらいました

今、サンタさんをお願いしたいもの・・・

そのまま現金!

可愛いお家

何とんでも

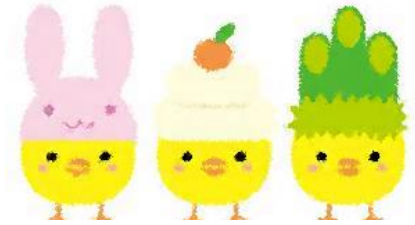
コーヒーメーカー

“ダイソ”の掃除機

時間!

サンタさんに願いが届きますように・・・





2017年1月

月	火	水	木	金	土	日
						1 元日
2	3	4	5	6	7	8
9 成人の日	10 さんさんひろば	11	12	13	14	15
16	17 さんさんひろば	18	19	20	21	22
23	24 さんさんひろば 講座:絵本のひろば	25	26	27	28	29
30	31 さんさんひろば					

1月の子育て講座は・・・絵本のひろば 17日(火) 11:00～

「子どもの本屋ピピン」の迎洋子さんによる絵本講座です。
今回は、「お風呂だいすき」の絵本紹介です。どんなお風呂なのかな～。
どうぞお楽しみに♡

※今回は、都合により第4火曜日に実施いたします。

また、資料がある場合は資料代（コピー代）をいただくことがあります。



酉年(とりどし)ってななんだ？



平成29年(2017年)は十二支の10番目の酉年です。「とりどし」といいながらなぜ「鳥」とか「鶏」じゃないの？と思ったことはありませんか？

「酉」に限らず、十二支に充てられた文字はもともと庶民になじみがないものだったため、覚えやすくするためになじみのある生き物が割り当てられたといわれています(諸説あり)。とり(鶏)は古来、神の使いとされ、太陽が昇るとき鶏が鳴くことから、太陽の神を呼ぶ力があるとされていました。神社にいる鶏を「神鶏」というのもそういう意味があるからなのです。

「酉」の本来の読みは「ゆう」。口の細い酒つぼを描いたもので「酒」に関する字に用いられ、収穫した作物から酒を抽出する意味や、果実が成熟し収穫できる状態を表しています。

「犬猿の仲」という言葉がありますが、もともと仲の悪かった猿と犬の間に入ってけんかの仲裁をしたのが「とり」だったという言い伝えがあります。確かに十二支でそういう順になっているのは偶然でもなさそうです。・・・申(さる)、酉(とり)、戌(いぬ)・・・今年、あちらこちらで「鶏の声」が上がりぬよう、穏やかな平和な年でありますように・・・



♪おひざ de コンサート 2016♪

2016年11月12日(土) 佐賀市立図書館多目的ホールにて
「おひざ de コンサート 2016」を開催しました。

当日は44組(おとな70名子ども55名)の参加があり、
相良貴子さん(アルモニア管弦楽団団員)と永田祐子さん

(久留米市民オーケストラ団員)のお二人によるフルートの演奏を聞いていただきました。フルートの素敵な音色に会場中が包まれ、心地よく温かいコンサートになりました。

お父さん、お母さんのおひざの上で、曲に合わせて体をゆらしたり拍手をしたりする子どもたちや、思わず踊り出したりする子どもたちの姿はとても微笑ましかったです。



アンケートでも、「親子で生の演奏が聞けてとても良かった。」「ゆったりとして楽しい時間だった。」「絵本の読み語りとフルートの演奏のコラボも良かった」などの感想をたくさんいただき、演奏者もスタッフもたいへん嬉しく思いました。

この事業は、佐賀市民活動支援制度“チカラット”の支援事業として開催することができました。皆様のご理解とご支援に心より感謝いたします。

心の箸やすめ

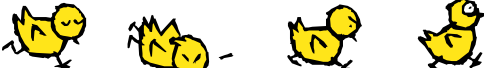
ろうそくの炎 初めて見せやれば 「ほう」と 原始の声をあげたり

歌集「生まれてバンザイ」(俵 万智)より

息子が初めてろうそくの炎を見たのは、生後5か月で迎えたクリスマス・イヴでした。「ふう」だったか「はあ」だったかははっきりしませんが、ゆらゆらと揺れる炎をいつまでも見つめていたのを覚えています。人類が初めて火を見つけたときにもきっと驚きとともに感動の声が出たに違いありません。子どもが生まれて初めて出会うものにはいつも、遠い祖先と同じ心が動くことを忘れないでほしいですね。



スタッフ大募集中!

「子育てひろばさんさんさん」は、

多くのおとなが手をつなぎあって子育てを支援していくことが大切だと考えています。

「さんさんひろば」をいっしょにやってみませんか?

賛助会員も随時受け付けています。

お問い合わせ・入会申し込み

子育てひろばさんさんさん

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル7F 市民活動プラザ No.103

TEL/090-3011-0333

FAX/0952-40-2011

